

# 8月は集団がん検診の申し込み期間です!!

申し込み しめきり  
8月1日(金)～  
8月29日(金)厳守!!

7月から、個別がん検診および特定健康診査等がはじまりました。それに引きつづき、8月からは「集団がん検診」の申し込みがはじまります。今年度より会場にふれあい交流センターも加わりました！会場は健康増進センターとふれあい交流センターの2ヶ所になります。こちらは一度に複数の検診が同時に受けることができます。この機会にぜひご利用ください。  
※個別がん検診で既に受けられた検診は受診できませんのでご注意ください。

## ◆集団検診の受け方◆

### ① 予 約

今月号（8月号）に折込まれている申込みハガキに、希望の検診、受診日を記入して投函します。

### ② 受 診

事前に郵送で届くもの  
・受診通知書、問診票  
・検査容器（希望者のみ）  
当日は上記のもの、健康手帳、受診費用、無料クーポン券（お持ちの方のみ）をお持ちください。

### ③ 結 果

おおむね、4週間後に郵送でお知らせいたします。

種 別		対 象	受 診 費 用 (生活保護受給者の方は無料)	実 施 日
住民検診	肺がん・結核 (注1)	30歳以上	1. 喀痰検査なし 200円 (65歳以上は無料)	9月24日(水)
			2. 喀痰検査あり 500円 (65歳以上は400円)	9月25日(木) 9月26日(金) (注4)
	胃がん	500円	9月27日(土)	
	大腸がん (注2)	200円	9月29日(月)	
婦人科検診	子宮がん	20歳以上の女性	500円	10月 2日(木)
	骨密度		400円	10月17日(金) 子宮がん検診は実施しません。
	乳がん (注1)	30歳以上の女性	1000円	10月18日(土) 10月30日(木) (注4)

(注1) 1か2どちらかを必ず選んでください。  
(注2) 申し込み後に、受診されなかった場合には、検査容器代金をいただくことがあります。  
(注3) 30歳～49歳の方は2方向、50歳以上の方は1方向の撮影となります。  
(注4) ふれあい交流センター会場となります。

### 《訂正》

広報「らんざん」平成26年7月号に掲載いたしました、個別がん検診の肺がん検診の医療機関で「河野整形外科内科クリニック」は辞退の申し出がありましたので、受診できません。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。

### ■このページに関する問合せ■

健康いきいき課 健康管理担当 ☎ 62-0716

## こちら 地域包括支援センターです

地域包括支援センターは  
シニアの皆さんの  
総合相談窓口です



問合せ ☎ 62-0718

### 元気度チェック表のご協力 ありがとうございました

元気度チェック表を返送いただいた方には、6月下旬に結果アドバイス票を送付しましたので、介護予防にご活用ください。

また、一定の基準に該当された方には、介護予防教室の案内をさせていただきます。

○元気はつらつ体操教室：運動機能・栄養・口腔機能・閉じこもり予防など

○元気はつらつ口腔教室：口腔機能・栄養・閉じこもり予防など

○ふれあいの会：閉じこもり・認知症予防など

### 元気度チェック表未返送の方のうち 75歳以上の方を訪問しています。

ご自宅に、看護師・保健師が訪問し、日頃の日常生活のお話を伺うほか、介護予防等に関する相談をお受けいたします。お困りのことがございましたら、気軽に相談ください。

### 楽しい「あたまの体操」で 認知症から脳を守ろう！

#### 「脳の健康教室」学習者募集

★脳の健康教室とは  
65歳以上の方を対象に、週1回30分程度ごく簡単な読み書き・計算の教材とコミュニケーションを行うことで、認知症の予防を行うことが目的です。

内 容 読み書き・簡単な計算の学習を行います。

対 象 者 65歳以上の町民の方で毎週1回学習教室への参加と毎日10分程度の自宅学習が可能な方

定 員 20名 ※定員を超えた場合抽選となります。申込者全員に、9月初旬、参加の可否を通知いたします。

学習期間 平成26年9月26日(金)～平成27年3月13日(金)まで(6か月間)  
曜 日 毎週 金曜日

#### 時 間 各限とも10名ずつ

一 限 目 … 13時30分～14時

二 限 目 … 14時10分～14時40分

会 場 生き活きふれあいプラザなごみ

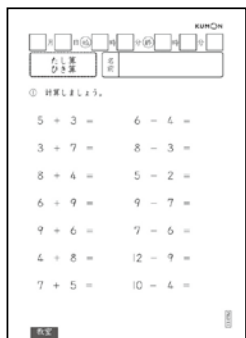
費 用 無料

申込方法 電話にて、包括支援センター(長寿生きがい課内)へお申し込みください。

申込締切 8月20日(水)

\*参加者には、9月12日(金)に事前説明会を行う予定です。(詳細は、別途ご連絡いたします。)

★「脳の健康教室」で使う教材の見本です。やさしい計算と音読が脳(前頭前野)を活性化させるといって東北大学・川島隆太教授(医学博士)の研究により専門的に開発された教材を使用します。



#### 7月号の記事についてのお詫び

7月号、22ページ「こちら地域包括支援センターです」において、すでに終了している「リハビリ体操教室を開催します」について誤掲載いたしましたことをお詫びいたします。